

# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	戸隠森林植物園で遊歩道（木道）を整備
1 実施年月日 2 実施場所 3 参加会員数	： 令和4年4月6日（水） ： 長野県長野市戸隠 戸隠国有林（戸隠森林植物園） 北信森林管理署管内 ： 北信管理署2人、長野市役所・戸隠観光協会9人 当協会会員企業8社20人 計31人
4 活動内容	<p>北信森林管理署は、長野県北部の約49千haの国有林を管理経営しています。管内の妙高戸隠連山国立公園に属する戸隠・大峰自然休養林（2,624ha）は、長野市から車で1時間程度で訪れることができることもあり、登山や自然とのふれあいを目的とした多くの観光客が訪れています。</p> <p>当協会は、令和元年に戸隠大峰自然休養林保護管理協議会長（長野市長）と「レクリエーションの森」の整備・管理及び活用に関する支援協定を締結し、その後は継続的にボランティア活動を行っています。</p> <p>4月下旬に開園される戸隠森林植物園には、貴重な植生環境を守るため遊歩道（木道）が整備されていますが、定期的な補修が必要となります。遊歩道の整備に必要な木製資材（土台、支柱、床板）の搬入は、園内の植生を保護するために積雪期の作業に限られます。このため、今回は約70cmの残雪が残る中、参加者は手分けして人力で木製資材を園内に運び入れ、適切な場所に配置し、融雪後の遊歩道整備の準備を整えました。</p> <p>当協会は、今後とも支援協定などに基づいた地域に役立つ社会貢献活動を実施していく考えです。</p>
活動写真	
	
開会式 木村森林管理署長のご挨拶	作業前のミーティング
	
搬入した木製資材	木製資材の搬入、配置



木製資材の搬入、配置



木製資材の搬入、配置が完了し、補修準備が整った状況